



くじらぐみだより

7月号



2026年7月
天沼保育園
くじらぐみ

さらに暑い日が増え、水遊びさえ難しくなってきました。園庭へは出られない分、夏祭りの準備でたくさんの商品を作ったりホールでリズム遊びや跳び箱、鉄棒などで身体を動かしたりして過ごしています。

～夏祭りを楽しみました～

先日、約1か月程かけて準備してきた夏祭りがありました。みんなで行ったことのある夏祭りを思い浮かべながら行なうことを考えたり商品を作ったりと大忙しだった一か月。準備の中では今まであまり使ってこなかった材料や道具なども使い、少しずつ絵具などの道具使い方も上手になっていっていました。話し合いはまだまだ全員では、集中できる時間が違い、自分が発言するまで待てなかったり受け入れないといけな意見が多すぎてなかなか決めたいことが決まらなかったりと難しいことが多いです。そのため、できるだけ少人数ずつ(お店ごとなど)で話し合い、形にしてきました。時に「もう聞いてくれない！協力してよ！」となることもありました。お祭りを作っていく中で、話し合うという経験もできたと思います。特に考えて意見を出すということが上手になってきています。自分の話を聞いて欲しいという気持ちが強くついどんどん話してしまふ姿もありますが、最近では「(相手が話している時は)聞く時は聞くだよ。」という言葉が子どもたちから聞こえるようになってきています。こうして互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり協力したりすることは保育指針の“協同性”、言葉で表現したり相手の話に耳を傾けたりすることは“言葉による伝え合い”にあたります。これからの活動でも、今回作り上げて成功したという経験を活かし、さらに協同性や言葉による伝え合いの部分の力も育っていくようにしていきたいと思っています。

～当日は、全クラスが順番に遊びに来てくれました。～

焼き鳥・ジュース屋さん



金魚・スーパーボールすくい屋さん



射的屋さん



綿あめ・ポップコーン・かき氷屋さん



フルーツ飴・チョコバナナ屋さん



お囃子



お客さんを相手にとても生き生きしていた子どもたち。年下の子にとってもお兄さんお姉さんらしい姿を見せてくれました。終わった後、子ども同士で「楽しかったね。」と何度も言い合う姿が見られ、その言葉に保育者も嬉しくなった夏祭りでした。

～子どもたちの感想～

- ・お客さんが来てくれて嬉しかった。
- ・お店屋さんになった・踊ったのが楽しかった。見てくれて嬉しかった。
- ・ことが楽しかった。
- ・お客さんになったことも楽しかった。
- ・妹が一番に来てくれて嬉しかった。
- ・妹と一緒に回れて嬉しかった。妹は家でもエビカニクス踊っていた。

～お当番活動をしています～

以前もカレンダーに名前を書いてお食事を取りに行く当番活動をしていましたが、一人一人の名前を書いた表を作り、当番活動を始めました。色々とみんなの役に立てることを相談した結果、今は保育者と一緒に食事を取りに行く、おやつを取りに行く、クラスで飼っている生き物に餌をあげるというのがお当番の活動になっています。当番の日になると「お当番だから…」といつもよりも早くに準備をするなど、張り切っている子どもたち。お当番の日が楽しみなようです。定期的に活動について相談をしていしながら、人の役にたてる喜びも感じられるような活動にしていきたいと思っています。

～おねがい～

気温の高い日が増えて、水遊びやシャワー自体ができない日も増えています。室内で遊んでいても着替える機会もありますので、シャワーセットとは別に着替えカゴに必要な着替えの補充をお願いいたします。また、名前が薄くなっているもの、サイズが合わなくなっているものもありますので、時間のある際に確認していただけると助かります。